

## 企業・団体

NPO 法人 HINT (兵庫ニューメディア推進協議会 調査研究)

## 事業

### 災害時における効果的な情報伝達の手法のひとつ2

事業区分 「防災」

実施時期 平成29年9月から実証（改良中）

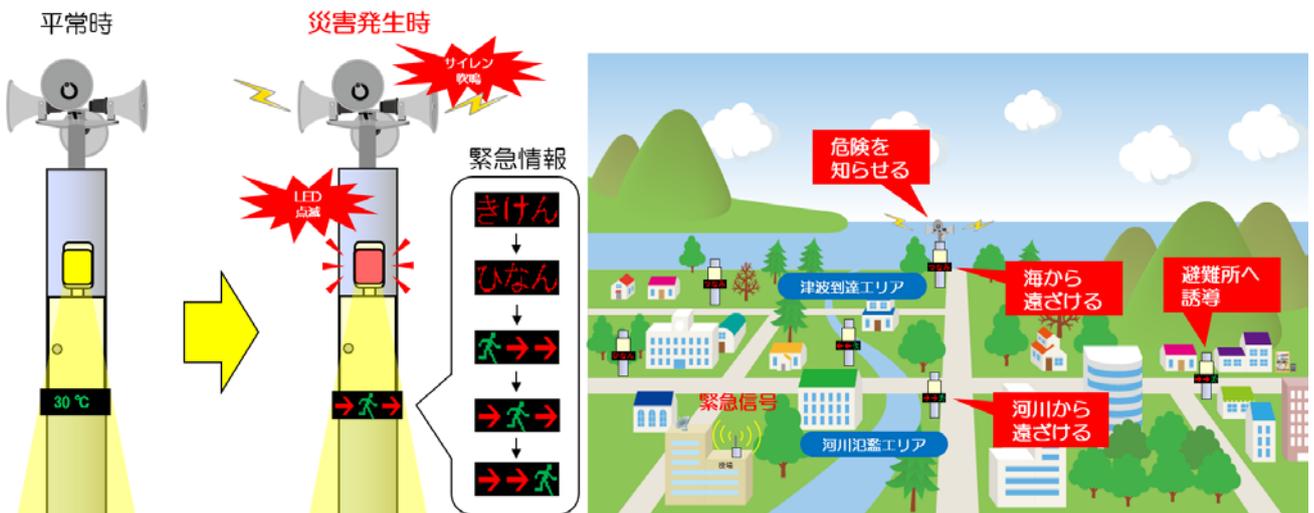
## 概要

兵庫ニューメディア推進協議会の調査研究、無線を活用した有事の際にも使える情報発信の技法について、平成27度より検討中である「緊急避難誘導システム」は、災害が発生した場合、速やかに地域住民や観光客に対して、わかりやすい緊急情報を知らせる事を目指しています。

本システムは、自治体等の災害対策拠点から発信した緊急信号を、地域内に設置した受信機が、災害情報や避難方向を表示することで、従来の音声案内だけでは伝達できなかった、避難誘導を可能とするシステムです。

- ①災害発生時、役場もしくは災害対策拠点から緊急信号を発出します。
- ②各種無線通信を利用して、防犯灯の点滅と誘導表示盤を点灯させます。（サイレン連携可能）
- ③危険場所からの避難または指定緊急避難場所へ誘導します。

## イメージ図



## 効果・成果

本システムでは、有事の際に街路灯や電柱に設置した、防犯灯と誘導表示盤が一体型の受信機によって、防災無線や告知端末等では困難だった、視覚的な避難勧告及び避難所への誘導ができます。蓄電池搭載により、停電時もしくは夜間でも安全に誘導ができます。そして、自治体で作成されているハザードマップとの連携により、津波や河川氾濫の際の的確な避難誘導が可能となるために、改良を行っています。

災害時における効果的な情報伝達の手法のひとつとして、自治体のみならず民間事業者でも利活用が可能となるため、地域経済のイノベーションを創造するきっかけとなります。

## 担当部署

関西東邦産業株式会社（大阪市淀川区田川北 2-5-20）

担当者：企画部 山根 雄樹 Tel：06-6885-6006 e-mail:yamane@kansaitouhou.com

URL: <http://kansaitouhou.com/>